

旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
2023年9月17日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙 祷		一 同
讃 美※	聖 歌 402 「 丘 に 立 て る 」	一 同
主の祈り※	(聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください)	
讃 美	聖 歌 521 「 主 の 御 手 に 頼 る 日 は 」	一 同
教会学校	絵 本 「 庭 で の 約 束 」 ①	牧 師
讃 美	聖 歌 688 「 悩 み 多 き 憂 き 世 を 」	一 同
聖書朗読	創世記2:18-25	
奨 励	創世記の福音(第3回)	牧 師
主 題	「ふさわしい助け手」	
讃 美	聖 歌 279 「 世 に あ る 限 り 」	一 同
献 金	献金と感謝の祈り	
聖 餐		
頌 栄※	聖 歌 378 「 さ か え あ れ や 」	一 同
祝 祷※		牧 師
来週の箇所	創世記第3章	

※印のところでは御起立下さい。

- ☆ はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申し上げます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
- ☆ 私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
- ☆ 献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです(2コリント9:7)。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
- ☆ キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
- ☆ 第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
- ☆ 二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会 ニュース



【今週の歩み】
9/17(日)聖日礼拝
/18(月)敬老の日
/19(火)
/20(水)13-15:OBSｸﾗｽ
/21(木)10:00聖研
/22(金)
/23(土)秋分の日



【祈りの課題】

- ① 家族の救いのために
- ② 礼拝に来れなかった人々のために
- ③ 教会学校の子供たちが救われますように

静思の時の為に

ヘブル書 Devotion 第13回
「主にある兄弟愛」
(ヘブル13:7-17)

ヘブル書を締めくくる第13章のキーワードは冒頭第1節の「兄弟愛」(フィラデルフィア)にあると思います。語根のフィロは、“ある共通点を絆とする友愛”を意味する言葉です。ハーモニーを共通点とするのがフィルハーモニー、知恵を愛するのがフィロソフィー(哲学)ですが、父なる神を共通とする兄弟愛がここで奨められているフィラデルフィアなのです。それゆえに奨められているのが「旅人をもてなすこと(フィロクセニア)」(2節)、逆に戒められているのは「金銭を愛するな(アフィラルギロス)」(5節)です。

「神のことばをあなたがたに話した指導者」(7節)で想起されるのは、ある新約学教授との出会いです。神学校での学びが始まったある日、廊下で「私にできることがあれば、何でも言って下さい」と声をかけられました。研究室にお訪ねし、以前に読んだ外典・偽典のことを質問した時、教授はうなづいていましたが、最後に「私は聖書を神のことばと信じることに心を決めたのです」と言われました。9節に「様々な異なった教えによって迷わされてはいけません」とありますが、聖書を学ぶ根本的態度について襟を正される思いがした体験でした。

「イエス・キリストは、昨日も今日も、どこしえに変わることがありません」(8節)とはどのような普遍性を意味しているのでしょうか？それは旧約律法の動物犠牲では為し得なかった私たちの罪の完全な贖いを「ご自分の血によって」(12節)成し遂げて下さったことです。それゆえに私たちはたとえ苦難の中でも「イエスを通して、賛美のいけにえ、御名をたたえる唇の果実を、絶えず神にささげようではありませんか」と激励されているのです。

神学校を卒業する前の年、実家の火事で私の敬愛する長兄が焼死するという事件が起きました。茫然自失の中で新約学教授に「浄土真宗の親鸞に傾倒していた私の兄はどこへ行ったのでしょうか」と尋ねました。先生は黙って共に涙を流され、帰り際に「あなたは私の兄弟です」と仰って下さり、言葉を超えた慰めを覚えしました。16節に「善を行うことと、分かち合うことを忘れてはいけません。そのようないけにえを、神は喜ばれるのです。」とあります。確実なのは、生きている内にキリストの福音を伝えることだとの思いを強くされた出来事でした。ヘブル書の結論部には次の頌栄が記されています。

「永遠の契約の血による羊の大牧者、私たちの主イエスを、死者の中から導き出された平和の神が、あらゆる良いものをもって、あなたがたを整え、御心を行わせてくださいように。また、御前で御心にかなうことを、イエス・キリストを通して、私たちのうちに行ってくださいように。栄光が世々限りなくイエス・キリストにありますように。アーメン。」(13:20,21)